

ハーヴェストクラブで「ワーケーション」はいかがですか？

「新しい働き方」に注目が集まるなか、「ワーケーション」の言葉も耳にすることが多くなりました。

ハーヴェストクラブにおいても、

・個人でワーケーション利用も考えている
・従業員にも取り入れてもらいたい
など、お問い合わせをいただくことが増えてきました。

今回はこのハーヴェストクラブを活用したワーケーションについて、ご紹介いたします。

そもそもワーケーションとは？

<ワーク>と<バケーション>を組み合わせた造語

観光地やリゾートなどで休暇を取りながらテレワーク（リモートワーク）し、働くことと休暇を両立させる、という働き方です。



こんなご利用はいかがでしょうか？

ワーケーションの導入については、企業の方針や職種によって様々ですが、ハーヴェストクラブでは、その立地や性質から1、2日～数日でのご利用を検討されるケースが多くなっています。今回は会員様の導入例をいくつかご紹介させていただきます。

軽井沢でのワーケーション事例

ハーヴェストクラブは1人の宿泊でも1名分の料金のみで利用ができるので、木曜金曜はテレワークとして滞在。ミーティングは客室で対応しましたが、それ以外の時は浅間山を眺められるラウンジやライブラリーなど、いつもとは違う自然豊かな環境の中で仕事を進めることも。

食事もテイクアウトやお持ち帰りメニューの用意があるので、出歩きたくないときは館内で完結させることも可能、仕事が終わってすぐに温泉大浴場が使えるのは、かなりリフレッシュになりました。

そして金曜日の夜には家族が合流してきて、そのまま子供たちとも一緒に過ごします。

自宅から行きやすいところや、サイクリングやアウトレットなど、色々な楽しみ方があるところがいいなと思っています。

今度は、相互利用で熱海や箱根などの他の施設でもワーケーションを試してみたいです。



温泉露天風呂



ライブラリーラウンジ



テイクアウト例

いかがでしたでしょうか。こんな使い方は可能か？設備や施設はどんなものがあるのか？など、詳細についてはぜひ担当までお問い合わせ下さい。